

## 令和5年度後期 全学教育センター「学生による授業アンケート」の結果

信州大学全学教育センター点検評価・FD委員会

全学教育センターでは、令和5年度後期に「学生による授業アンケート」を原則として学期最後の授業日に行い、対象科目全てをWEBにて実施した。

アンケートの質問項目は、以下のとおりである。

### ＜アンケート質問項目＞

1. 必修・選択の別を記入して下さい。（2択） ※1.の選択肢（必修，選択）
2. この授業が掲げた目標に、あなたは到達しましたか。（5択）
3. 学習を進める上で、シラバスは役に立ちましたか。（5択）
4. 内容を理解する上で適切な授業外学習が課されていきましたか。（5択）
5. この授業のために、あなたは一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。（5択）  
※5.の選択肢（3時間以上，2時間以上3時間未満，1時間以上2時間未満，30分以上1時間未満，30分未満）
6. この授業に対するあなたの態度は良かったですか（欠席をしない，課題等を期限内に提出する，私語・居眠りをしない，質問するなど，積極的に受講しましたか）。（5択）
7. あなたは、この授業の一連の経験を通して、達成感をられましたか。（5択）
8. この授業を受けて、あなたができるようになったことや学んだことを書いてください。（自由記述）
9. この授業を受けて、あなたにとってもっとも価値があったもの・ことを書いてください。（自由記述）
10. 教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。（5択）
11. 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。（5択）
12. 教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか。（5択）
13. 教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。（5択）
14. 教員は、学生の理解度を確認（小テスト，リアクションペーパー，口頭など）しながら進めましたか。（5択）
15. この授業について、改善すべきと思う事，教員が工夫をしていると思う事，その他，意見，要望等がありましたら，書いてください（自由記述）
16. この授業では、15回（1単位の授業の場合は8回）の授業時間が確保されていましたか。（3択）
17. この授業では、「学修の補充の対象とする事由」に該当した際に、学修の補充を受けましたか。（3択）

アンケートの結果は、部門長および点検評価・FD委員が内容について検討・解析した。以下に回答について、科目区分ごとにその結果を報告する。

### 1. はじめに

令和5年度後期アンケートは、全学教育センターで実施される全ての授業を受講する延べ19,802名の学生を対象として実施された。その結果、対象延べ人数の42%に当たる延

べ8,358名から回答を得た(2/1集計時)。回答率は、昨年度の同時期と比較すると、3ポイント高い結果となった。また、主に紙媒体で実施をしていた2019年度の同時期と比較すると、18ポイント低い結果となった。

アンケート項目は、前ページの枠内の17項目である。そのうち、項目1~9は高等教育研究センターの設定した項目で、主として学生自身に関する質問である。項目10~17は学生から見た授業および教員に関する質問である。1~15の項目において、自由記述である項目8・9・15を除いた項目を数値化して、以下の図1~3のように、授業タイプ別に集計した。

なお、項目16及び17は今年度から新たに加わったものである。令和5年度から「信州大学における授業の出席に関する要項」が実施され、「学生は、履修する授業の全ての回に出席することが基本」となった。また、「学修の補充の対象とする事由」に該当した際に、学生からの申し出があれば当該授業時間分の学修について補充をして、履修上の不利益とならないよう配慮することが定められた。新しい制度が実施できているかを確認するため、設問が追加された。図4に授業時間の確保、図5に学修の補充に関して全ての授業の回答結果を示している。

図1【講義科目】

## 「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）  
 開講年度： 令和5年度 対象期間： 後期 授業種別： 講義  
 集計人数(実数)：4292 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。	1284		3008			
2	授業目標に到達しましたか。	985	2799			394	129
3	シラバスは役に立ちましたか。	1253	2335			581	123
4	適切な授業外学習が課されましたか。	1299	2385			449	129
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	1565	1670	843	59		
6	あなたの態度は良かったですか。	1338	2280			507	117
7	授業の一連の経験を通して、達成感をえましたか。	1264	2456			432	100
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述					
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述					
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか	2337	1765			190	
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか	2217	1695			256	104
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか	2303	1673			211	105
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか	1991	2020			248	
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか	1781	1872			486	153
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、書いてください	自由記述					

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図2【演習科目】

## 「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）  
 開講年度： 令和5年度 対象期間： 後期 授業種別： 演習  
 集計人数(実数)：695 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。	683						
2	授業目標に到達しましたか。	246	409	31	14			
3	シラバスは役に立ちましたか。	257	337	89	10			
4	適切な授業外学習が課されましたか。	357	298	33				
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	160	262	187	61	25		
6	あなたの態度は良かったですか。	294	340	46	4			
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	347	314	24	15			
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。	478	198	15				
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	444	232	17				
12	教員は、板書等を見やすく示していましたか。	431	234	29				
13	教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。	375	295	9				
14	教員は、学生の理解度を確認しながら進めましたか。	313	318	53	16			
15	この授業について意見要望等を入力してください。	自由記述						

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図3【外国語科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）  
 開講年度： 令和5年度 対象期間： 後期 授業種別： 外国語  
 集計人数(実数)：3373 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。							
2	授業目標に到達しましたか。							
3	シラバスは役に立ちましたか。							
4	適切な授業外学習が課されましたか。							
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。							
6	あなたの態度は良かったですか。							
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。							
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか							
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか							
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか							
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか							
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか							
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、書いてください	自由記述						

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

図4.授業時間の確保(令和5年後期 全授業)

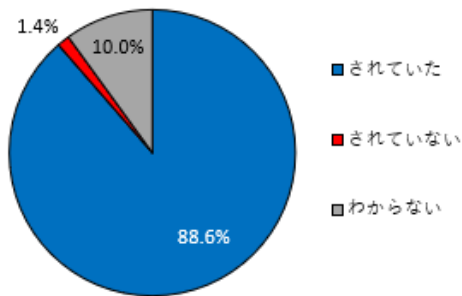
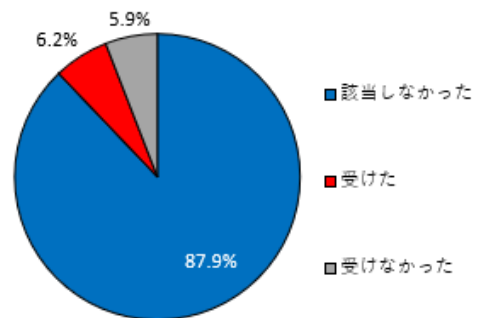


図5.学修の補充(令和5年度後期 全授業)

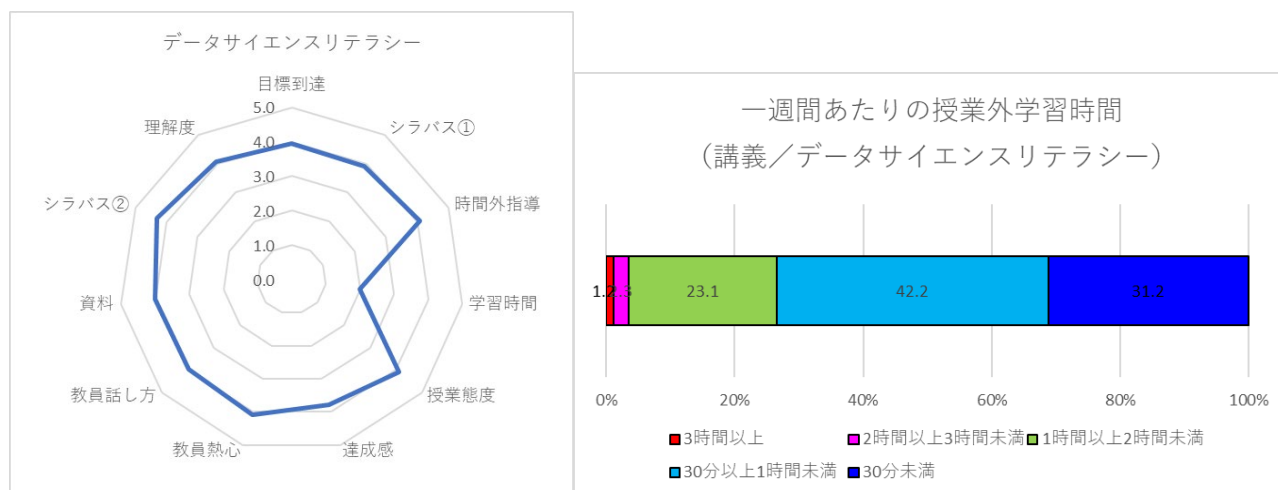


## 2. 基盤系（データサイエンスリテラシー、統計・科学史・現代社会論、健康）

### 【データサイエンスリテラシー】

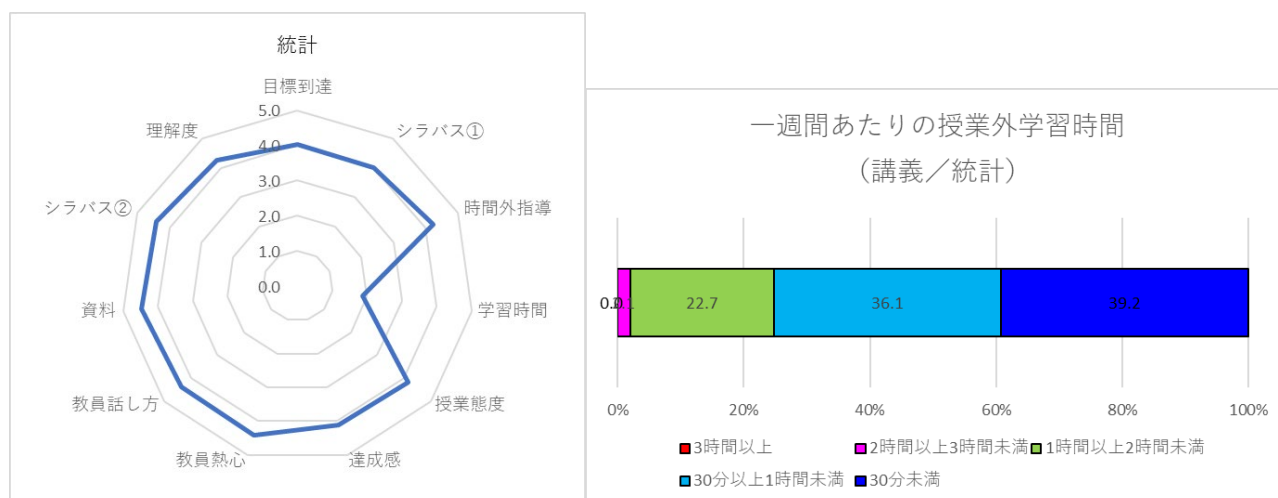
【データサイエンスリテラシー】は、令和5年度に新設された科目（区分）である。すべての授業をオンデマンド形式で実施するため、教員と学生との接触が多いとは言えない。そのためなのか、他の区分と比較して、全体的に若干ネガティブな回答傾向を示している。

「達成感」と「教員の熱意・意欲」、「達成感」と「適切な授業外学習が課されていたか」で強い正の相関が見られたものの、サンプル数が5（クラス）と少ないため、本調査のみで傾向を把握することは難しい。一週間あたりの授業外学習時間に関しては、2時間未満を回答した学生が大多数であった。



### 【統計】

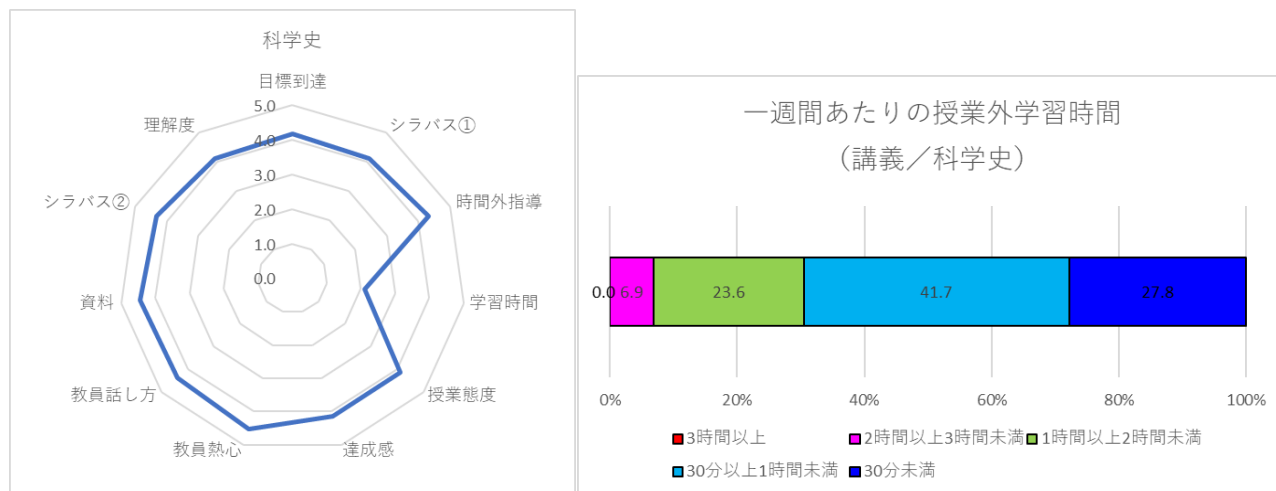
【統計】では、講義科目全体の平均と概ね同様の結果（各設問に対する回答の平均値）が得られた。一週間あたりの授業外学習時間は、4割近く（39.2%）の学生が30分未満、全体の4分の3（75.3%）が1時間未満である。項目間の相関については、「適切な授業外学習が課されていたか」と「達成感」のあいだには正の相関、「受講登録者数」および「授業外学習時間」と「達成感」のあいだには負の相関がみられた。



## [科学史]

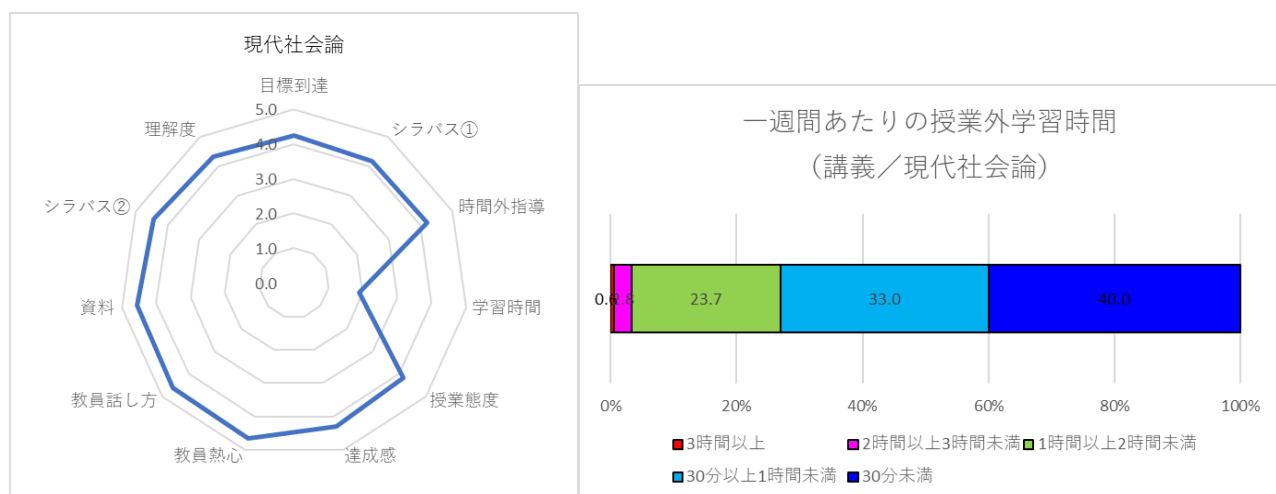
[科学史]では、ほぼ全ての項目において、講義科目全体の結果と同様の傾向を示した。「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」との間に正の相関関係が認められた。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約70%が1時間未満であった。



## [現代社会論]

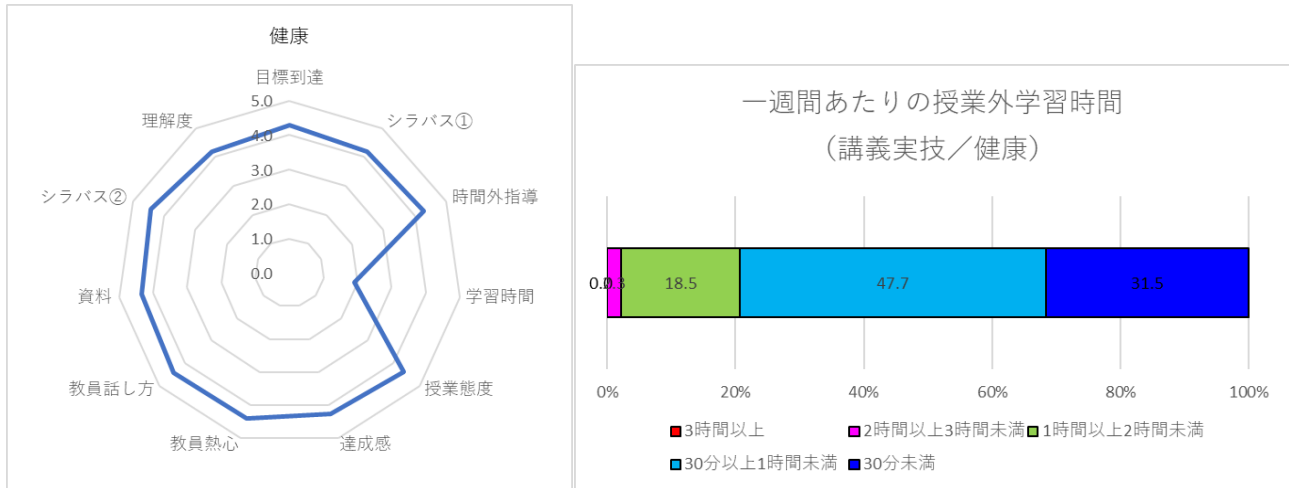
[現代社会論]では、「教員の熱意・意欲」，「教員の話し方」および「資料の見やすさ」は高い値を示した。「適切な授業外学習時間」と「授業外学習時間」に強い相関関係が見られた。「達成感」と「教員の熱意・意欲」の間、および「達成感」と「適切な学習時間」の間に相関関係が見られた。その反面、一週間あたりの「授業外学習時間」が30分以内の学生の割合が約40%と高く、1時間未満の割合が70%を越えていた。



## [健康]

[健康]では、ほぼ全ての項目において、講義・実技全体の結果と同様の傾向を示した。また、「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習時間が課されていたか」において「達成感」との間に正の相関関係が認められた。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約80%が1時間未満であった。

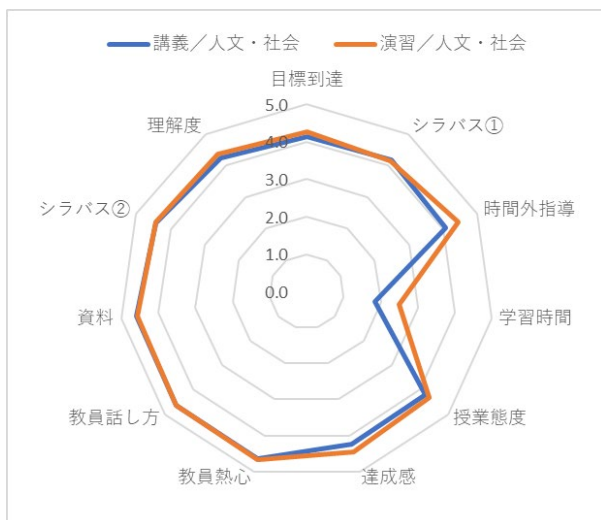


## 3. 教養系

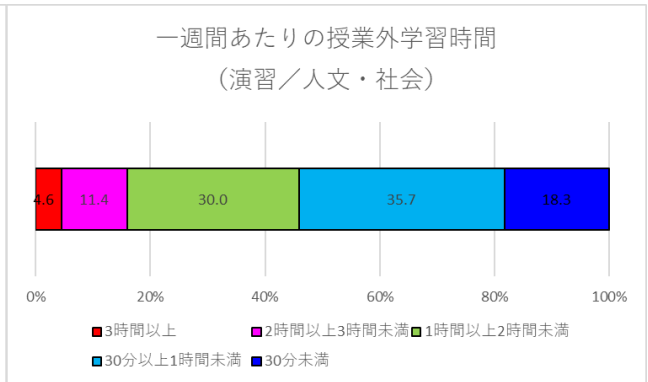
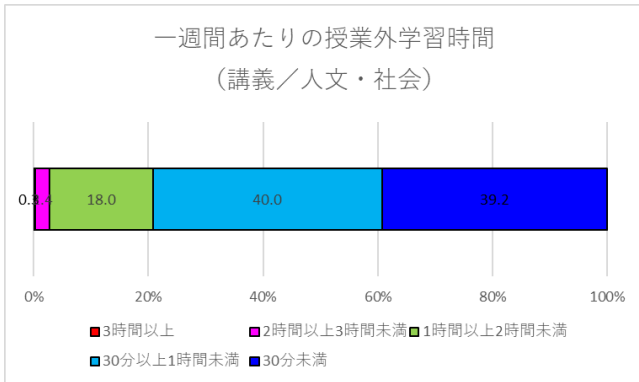
### [人文・社会]

[人文・社会]では、ほぼ全ての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。ただし、講義科目の「授業外学習時間」に関するポイントは、演習科目や外国語科目と比較すると低く、一週間あたりの「授業外学習時間」は4割に近い学生が30分未満となっている。

講義科目では、「達成感」と、学生が感じる「教員の熱意・意欲」との間には正の相関関係が認められる一方、「クラスサイズ(受講登録者数)」と「達成感」との間には相関関係は見出せなかった。また、演習科目では「達成感」と「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間に正の相関が見られた。



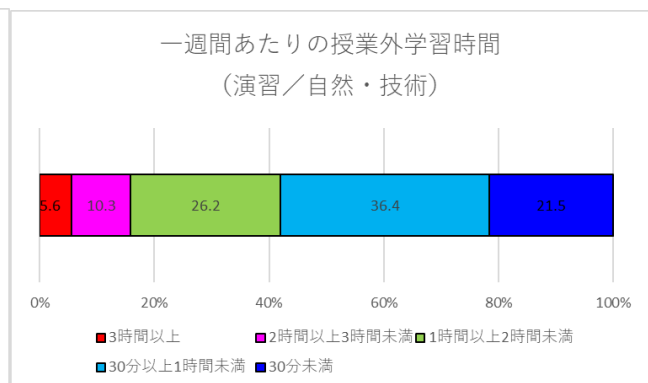
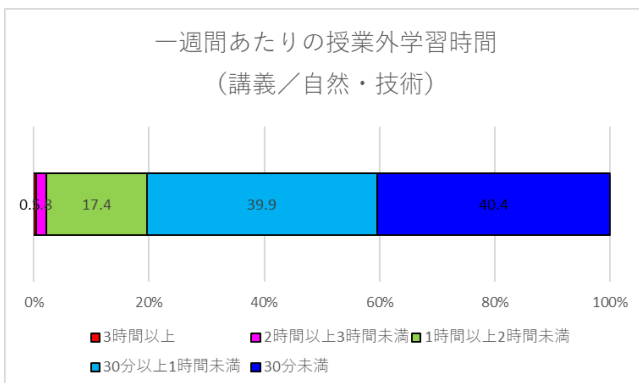
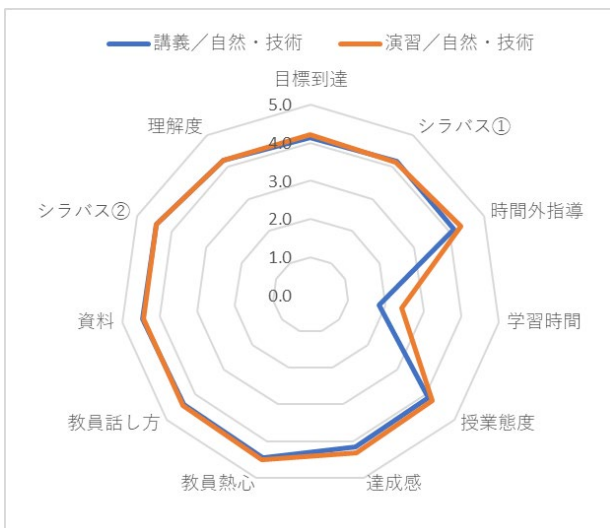




## [自然・技術]

[自然・技術]において、講義科目は、すべての項目において講義科目全体の平均とほぼ同様の結果となっており、演習科目においても、演習科目全体の平均とほぼ同様の結果になっている。一週間あたりの授業外学習時間については演習科目の方が長くなっている。

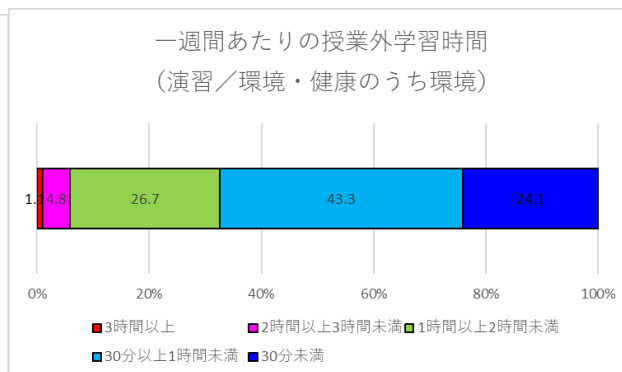
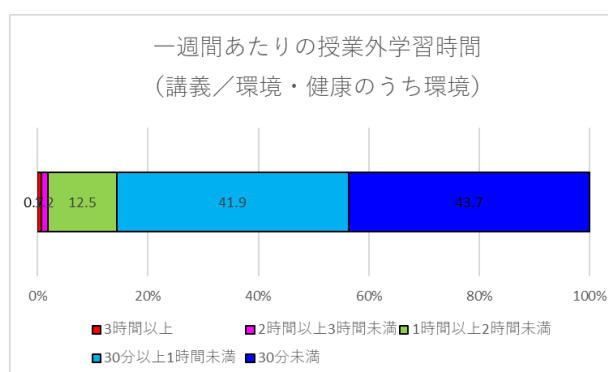
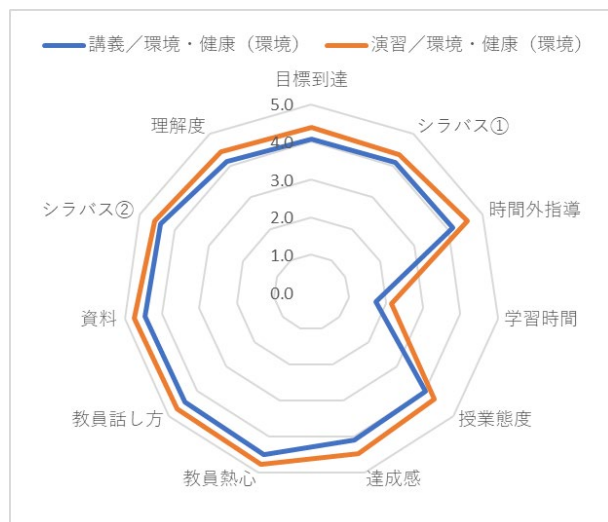
講義、演習ともに、「達成感」と「教員の熱意・意欲」、および「授業外学習時間」と「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間に、比較的強い正の相関が見られた。



## 【環境・健康（環境）】

【環境・健康（環境）】では、全ての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。ただし、一週間あたりの「授業外学習時間」は講義科目で約 86%、演習科目で約 67%の学生が1時間未満となっている。

演習科目では、「達成感」と「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間に強い正の相関が見られた。講義科目では、「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」との間には相関関係は見出されなかった。

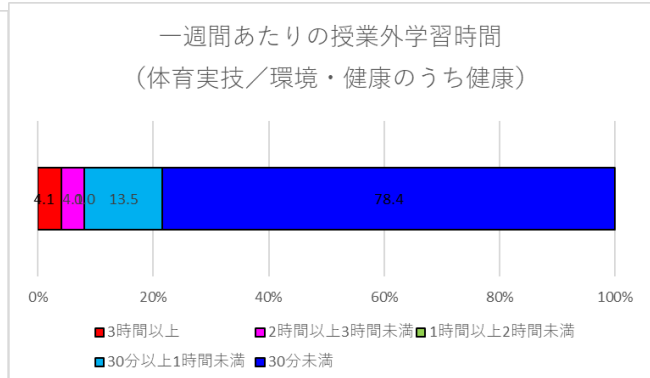
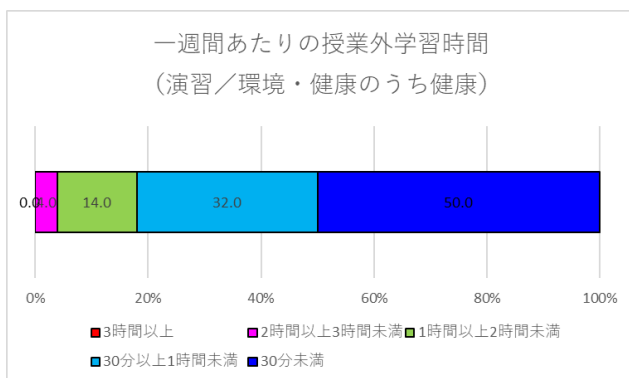
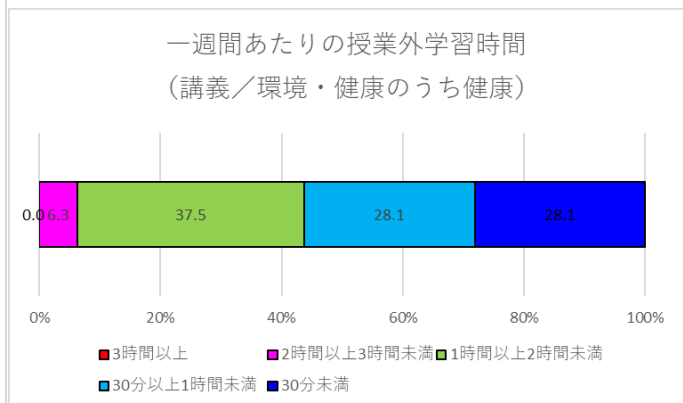
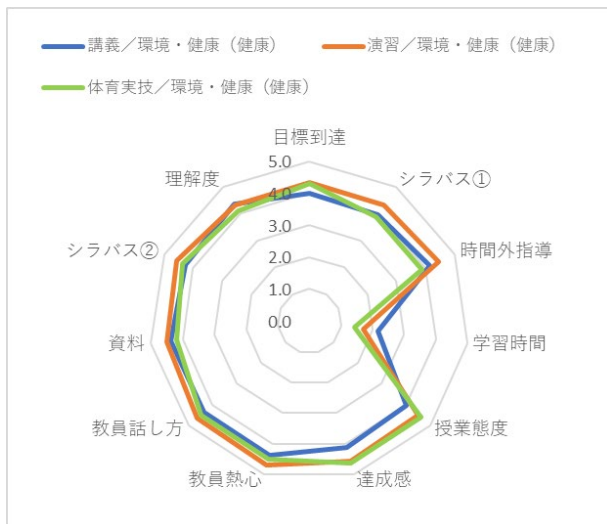


## 【環境・健康（健康）】

【環境・健康（健康）】では、講義科目と演習科目は全体の結果と同様の傾向であった。実技科目は、授業態度および達成感で高い値を示していた。

各項目の相関について、演習科目と実技科目ともに「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「受講登録者数」と「達成感」において正の相関関係が認められた。講義科目はサンプル数が少ないため対象外とした。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、講義科目では約 60%、演習科目では約 85%、実技科目では約 90%が1時間未満であった。



## 4. 外国語科目

### [英語]

#### 英語 1 年次総括

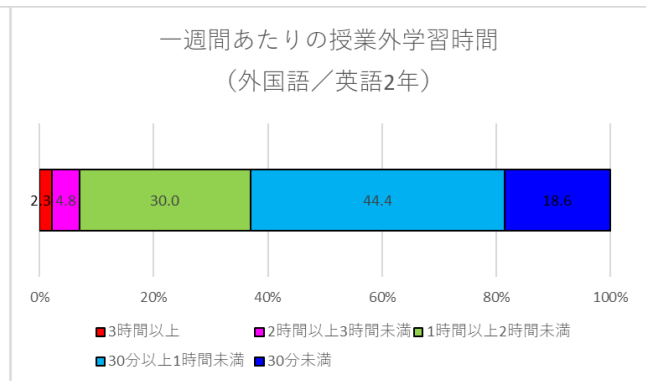
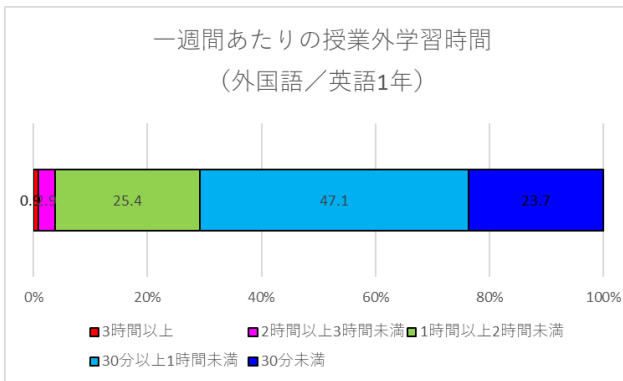
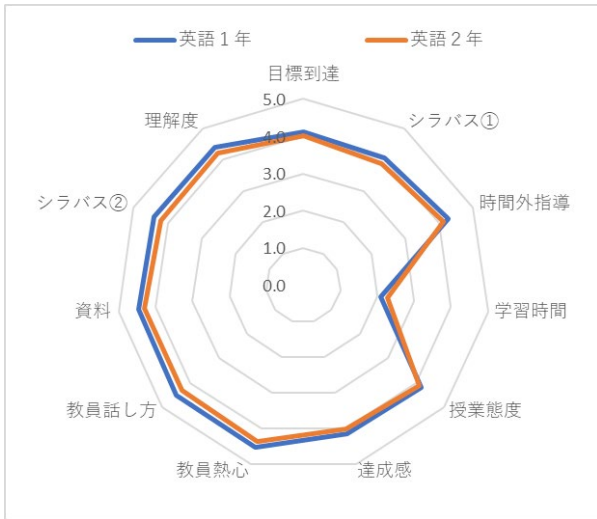
英語 1 年次では、2 年次に比べ、時間外指導（適切な授業外学習時間が課されていたか）の値が若干高めに出ている。

「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に、強い相関が認められる。「達成感」と「教員の熱意・意欲」との間には相関が、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」の間には弱い相関がみられた。

#### 英語 2 年次総括

英語 2 年次では、授業外学習時間の減少がみられる。一週間あたり 1 時間以上の「授業外学習時間」を確保していると回答した学生が 37% 程度となっており、昨年度の 43%、一昨年度の 56% から継続して低下傾向にある。

「教員の熱意・意欲」と「達成感」との間、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間には、いずれも相関が認められた。

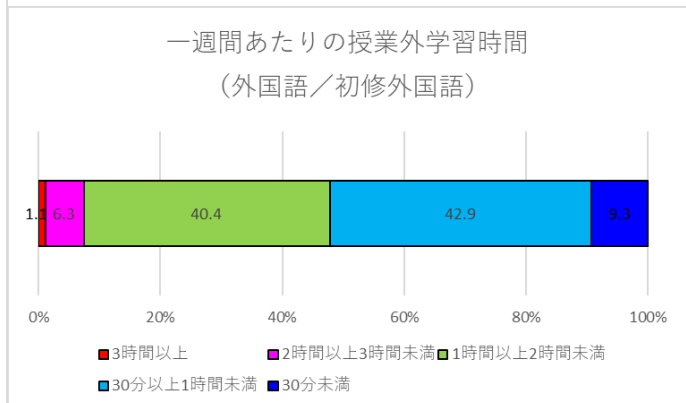
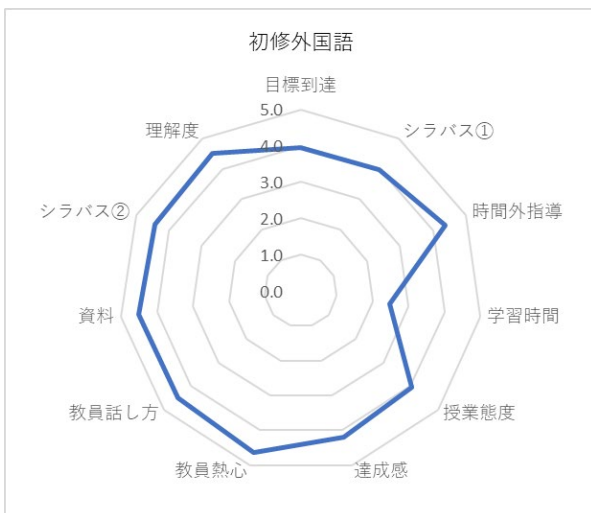


### [初修外国語]

「初修外国語」では、「理解度」、「資料」、「教員の話し方」そして「教員の熱意・意欲」の値が高めになっている点が特徴的である。

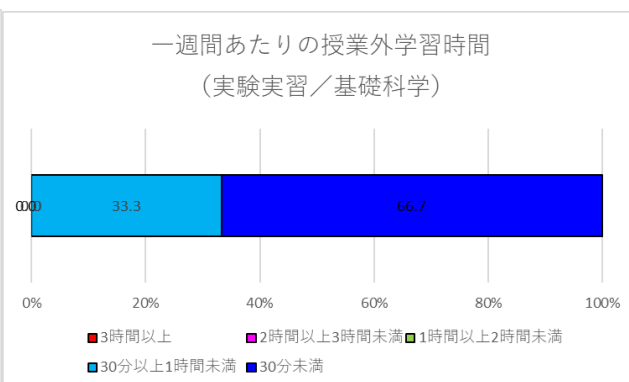
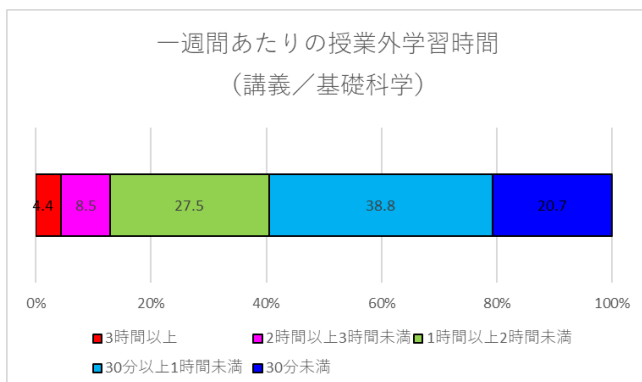
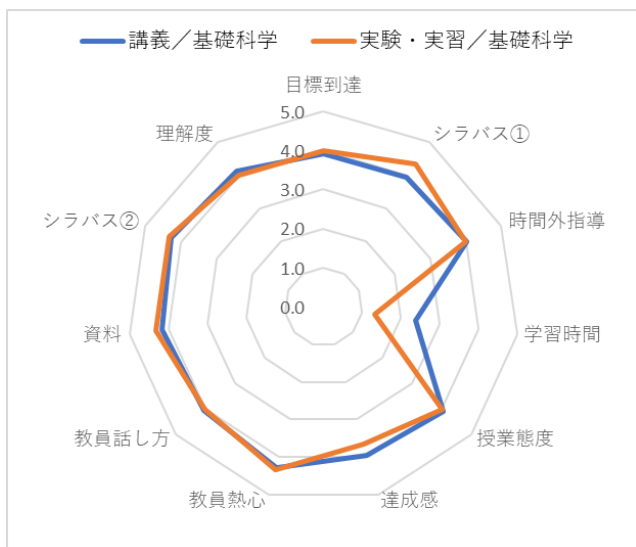
「達成感」と「教員の熱意・意欲」の間に相関関係が見られた。

一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては、1時間未満の学生が約半数を占めているが、「初級」の授業が1単位であることを考えると「1時間以上2時間未満」の学生が40%いるのは妥当だと思われる。



## 5. 基礎科学科目

〔基礎科学科目（講義）〕は、講義科目全体の平均とくらべて、「授業外学習時間」が多めに、それ以外の各項目が全般的に低めにでている。一週間あたりの授業外学習時間は、4割ほど（40.4%）が1時間以上であり、2時間以上と答えた学生も1割を超えている（12.9%）。「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」のあいだには正の相関がみられる。〔基礎科学科目（実験・実習）〕は、サンプル数（授業数）が少ないため、参考データである。



## 6. まとめ

講義科目，演習科目，外国語科目に大別した集計結果は，図1～3の通りである。学生自身について答える項目（項目2～7）のうちにおいては，演習科目において「適切な授業外学習」，「受講態度」，「達成感」の項目で肯定的な回答割合が高い。学生が行う「授業外学習時間」は，演習科目と外国語科目においてポイントが高い。

授業および教員に関する項目（項目10～14）においては，演習科目において「教員の熱心度」，「教員の話し方」，「資料等見やすさ」，「シラバスに沿った授業」の項目で肯定的なポイントが高い。今年度から新たに加わった項目16及び17の回答状況から，全ての授業において授業回数が適切に確保されていることがうかがえる。

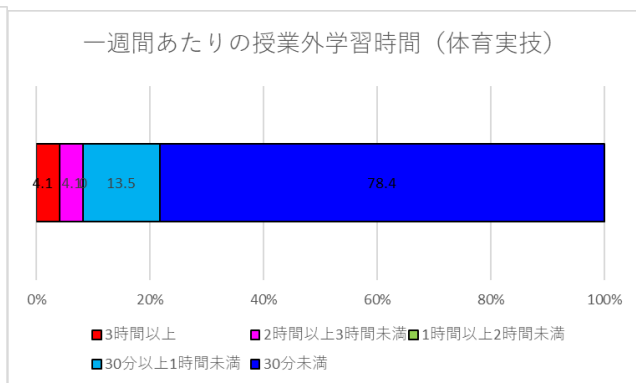
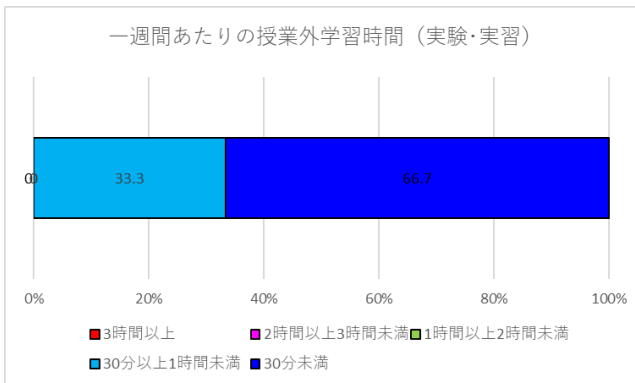
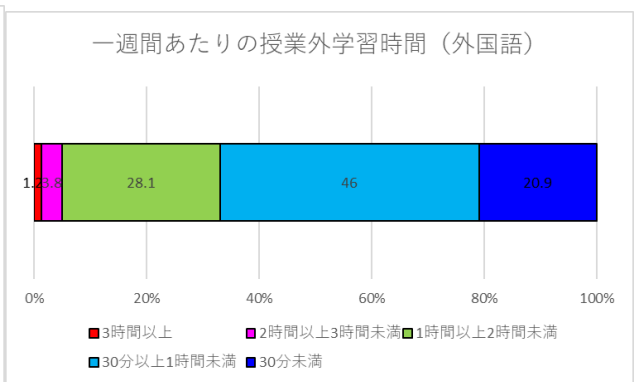
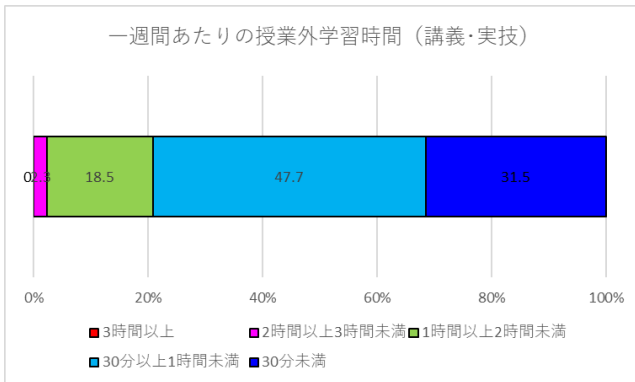
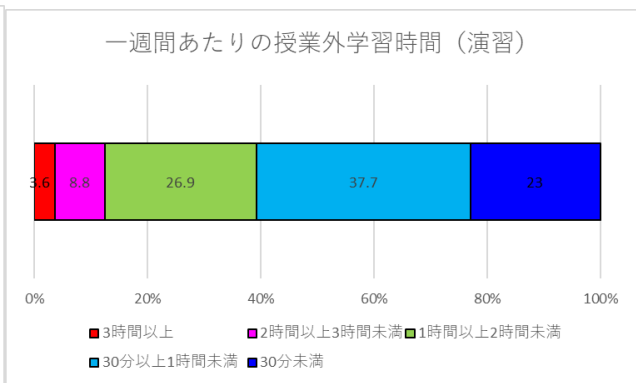
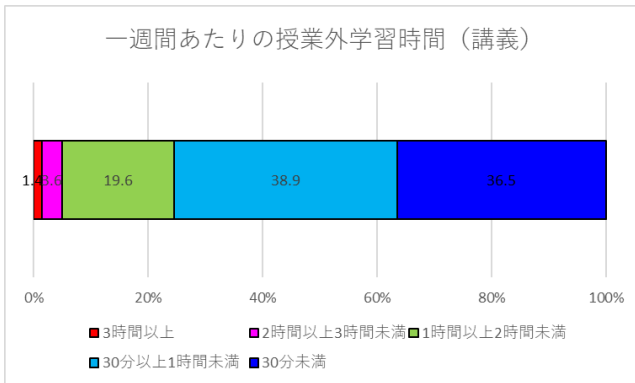
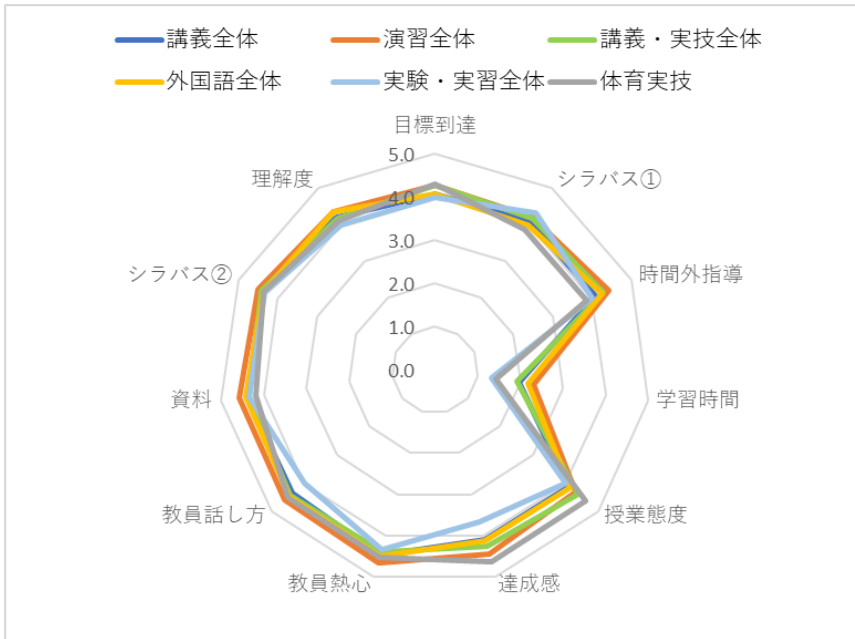
各科目区分の11項目に関する回答の傾向は，以下のレーダーチャートのように，科目区分間ではほぼ同じ傾向を示す。大学設置基準によって必要とされる授業時間の3倍の予習・復習時間を基準とすると，これまで同様，「授業外学習時間」が他の項目と比較して大きく下回る結果となっている。

基盤系，教養系，外国語，基礎科学科目の科目区分ごとに比較した場合，学生自身について答える項目（項目2～7）のうち，「達成感」への肯定的な回答割合が高いのは，[人文・社会]，[環境・健康（環境）]，[環境・健康（健康）]それぞれの演習科目と[体育実技]であった。基盤系の[データサイエンスリテラシー]と基礎科学の講義科目では，学生が感じる「達成感」及び「教員の話し方」のポイントがやや低い。学生が行う「授業外学習時間」については，演習科目と外国語科目のほか，基礎科学科目の講義においてポイントが高い。

全体を通して，学生の「達成感」と，学生が感じる「教員の熱心さ」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間には正の相関関係が認められる。学生が感じる「教員の熱心さ」には科目区分の間での大差は認められず，全体として熱心な授業が行われていることがうかがえる。

なお，アンケートの自由記述部分に書かれた意見に対しては，授業担当者は学内ポータルサイトより担当科目の回答状況を確認し，必要に応じて回答している。全学教育センターでは，各部門においてそれぞれのアンケート結果を検証し，センター内で授業改善例や課題を共有し，カリキュラム編成等を行っている。

令和2年度から「学生による授業アンケート」は対象科目全てをWEBにて実施している。紙媒体で実施をしていたときの回答率にはまだ及ばないものの，年々上昇してきており，今後も各授業においてアンケート回答時間の確保と受講生へのアンケート協力の呼びかけをお願いしたい。



共通教育授業アンケート(R5後期)平均値一覧

集計区分			受講登録者数 (人)	回答者数 (人)	回答率	設問1 必修・選択	設問2 目標への到達	設問3 シラバスは役に 立ったか	設問4 適切な 授業外学習	設問5 授業外学習 時間	設問6 授業態度	設問7 達成感を得ら れたか	設問10 教員の熱心度	設問11 教員の話し方	設問12 資料等 見易さ	設問13 シラバスに沿っ た授業	設問14 学生の理解度 確認
基盤系	データサイエンスリテラシ	講義	1218	173	14.2%	0	3.9	3.9	4.1	2.0	4.1	3.8	4.1	3.9	4.0	4.3	4.1
	統計	講義	386	97	25.1%	0	4.0	4.0	4.2	1.9	4.2	4.1	4.4	4.4	4.5	4.4	4.2
	科学史	講義	298	72	24.2%	0	4.2	4.1	4.3	2.1	4.1	4.1	4.5	4.4	4.4	4.3	4.1
	現代社会論	講義	981	355	36.2%	0	4.2	4.2	4.2	1.9	4.2	4.3	4.6	4.6	4.6	4.4	4.3
	健康	講義・実技	1092	222	20.3%	0	4.3	4.2	4.3	1.9	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.4	4.2
教養系	人文・社会	講義	2091	899	43.0%	0	4.1	4.2	4.1	1.8	4.2	4.2	4.7	4.6	4.6	4.4	4.3
		演習	539	263	48.8%	0	4.3	4.1	4.4	2.5	4.3	4.5	4.7	4.6	4.6	4.4	4.4
	自然・技術	講義	1355	621	45.8%	0	4.1	4.2	4.1	1.8	4.1	4.2	4.4	4.4	4.5	4.5	4.2
		演習	421	195	46.3%	0	4.2	4.1	4.3	2.4	4.2	4.3	4.5	4.4	4.4	4.5	4.2
	環境・健康(環境)	講義	1399	756	54.0%	0	4.1	4.1	4.1	1.7	4.0	4.1	4.5	4.4	4.5	4.4	4.2
		演習	240	187	77.9%	0	4.4	4.3	4.6	2.2	4.3	4.5	4.8	4.7	4.8	4.6	4.4
	環境・健康(健康)	講義	188	29	15.4%	0	4.0	4.0	4.1	2.2	4.0	4.1	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3
演習		100	50	50.0%	0	4.3	4.3	4.5	1.7	4.5	4.6	4.7	4.6	4.5	4.6	4.3	
	体育実技	121	74	61.2%	0	4.3	3.9	3.9	1.4	4.6	4.6	4.5	4.5	4.2	4.4	4.1	
外国語	英語1年	4199	2169	51.7%	0	4.1	4.1	4.3	2.1	4.2	4.1	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	
	英語2年	2125	840	39.5%	0	4.0	3.9	4.1	2.3	4.1	4.0	4.4	4.3	4.3	4.2	4.2	
	初修外国語	730	364	49.9%	0	4.0	4.0	4.4	2.5	4.1	4.2	4.6	4.5	4.5	4.4	4.5	
基礎科学科目	講義	2494	1018	40.8%	0	3.9	3.9	4.0	2.4	4.1	3.9	4.3	4.0	4.2	4.3	4.1	
	実験・実習	12	3	25.0%	0	4.0	4.3	4.0	1.3	4.0	3.7	4.3	4.0	4.3	4.3	4.0	
講義全体			10222	3991	39.0%	0.0	4.1	4.1	4.1	2.0	4.1	4.1	4.5	4.4	4.4	4.4	4.2
演習全体			1300	695	53.5%	0.0	4.3	4.2	4.4	2.3	4.3	4.4	4.7	4.6	4.6	4.5	4.3
講義・実技全体			1092	222	20.3%	0.0	4.3	4.2	4.3	1.9	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.4	4.2
外国語全体			7055	3373	47.8%	0.0	4.1	4.0	4.3	2.2	4.2	4.1	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4
実験・実習全体			12	3	25.0%	0.0	4.0	4.3	4.0	1.3	4.0	3.7	4.3	4.0	4.3	4.3	4.0
体育実技			121	74	61.2%	0.0	4.3	3.9	3.9	1.4	4.6	4.6	4.5	4.5	4.2	4.4	4.1